

令和元年度「結の場」のマッチング成果報告

令和元年度、被災3県で「結の場」のワークショップ(WS)を開催した後、支援提案企業からの提案により、被災地域企業(32社)において、新たな事業のマッチング(69件:従来と異なる分野への進出や販路拡大等)が実現しましたので、ご報告いたします。

〈WS参加企業数及びマッチング件数〉

開催地域	開催日	参加企業数		マッチング件数
		被災地域企業	支援提案企業	
宮城県石巻市	令和元年10月23日	11社	37社	21件
福島県いわき市	令和元年11月11日	14社	42社	34件
岩手県盛岡市	令和元年11月20日	7社	30社	14件
合計		32社	のべ109社	69件

(※支援提案企業の重複参加のため、のべにて記載)

※マッチング件数の業態内訳

新規ビジネス推進(商品開発・新規事業への知見提供・機材提供等ソフト・ハード両面支援):9件
販売チャネル開拓(支援提案企業の経営資源活用による販路開拓等) :21件
営業・プロモーション支援(支援提案企業内のチャネル(社員掲示板等)を活用した販売支援等):23件
業務カゼン・企業力向上(生産性向上や社員研修等経営スキルアップに寄与する支援) :16件

〈主なマッチング事業の事例紹介〉

■新規ビジネス推進

被災地域企業 楽・農・人ゆうゆうファーム(業務内容:果樹生産販売)

支援提案企業 (株)大田花き (業務内容:花卉卸販売)

内容 フェイジョア(果物)の剪定枝を観賞用として、(株)大田花きの販売ルートで出荷

■販売チャネル開拓

被災地域企業 仙果園(業務内容:果樹加工品製造販売)

支援提案企業(学)瀧澤学館 (学校・施設の運営)

内容 新発売したジュースの首都圏への販売拡大に向けて、ラベルの刷新をご提案

■営業・プロモーション支援

被災地域企業 (株)美味一膳(業務内容:水産食料品製造業)

(特非)みどりの杜福祉会いわきワイナリー(業務内容:食品製造業)

支援提案企業 (株)東北博報堂 (業務内容:広告)

内容 東北博報堂で運営を受託しているシェフやバイヤー等との県産食材の商談会への出店

■業務カイゼン・企業力向上

被災地域企業 (有)長久保食品(業務内容:漬物・ピクルス製造販売)

支援提案企業 医療創生大学(医療系学校法人運営)

内容 新規事業として始めたピクルスの若年層への訴求・商品の差別化等を、経営系教員との定期的な会議により販売戦略を高度化

〈WSに参加した被災地域企業の声〉 ※()は業種

- ◆大企業の方々から沢山のお話を聞けて、大変有意義な時間を頂けた。経営の事、労務管理の事など、私たちが思っていた管理とはとても違い、勉強になった。(金属製造業)
- ◆様々なイベントに参加して来たが、結の場は今までのものとは全く異なり、とても有益な機会を頂けたことに感謝である。異業種の大企業の方々とは様々な意見交換ができたこと、これだけでも素晴らしい経験になった。(農産物販売業)
- ◆様々な業種の観点から、クリアに向けての質疑応答を頂戴して、考えもつかない回答や導きのご意見があり大変に勉強になった。(水産加工業)
- ◆今回の「結の場」では支援企業様に弊社の課題・問題点に対して、沢山の貴重なご意見を頂けた。今後は、今回のご意見等を取り入れ、商品開発に取り組んでいきたい(食品製造業)

〈WSに参加した支援提案企業の声〉 ※()は業種

◇水産物を取り扱っている企業様のお話を伺った際に、事前に魚市場で漁業の現状を知ることができたので、話への理解を深めることが出来て良かった。(不動産業)

◇被災企業の抱える課題が文面だけでは理解しきれないので、参加することで実際の課題を直接伺い知ることができた。(情報システム関連業)

復興庁では、引続き「結の場」等を通じた被災地域内外での幅広い官民連携により、産業復興の加速化に向けた取組を推進していきます。

(添付資料)

別紙1 ワークショップ参加企業一覧

別紙2 主なマッチング事業の概要



【本件に関するお問い合わせ先】

復興庁	企業連携推進室	池田、柴田、櫻田	TEL : 03-6328-0267
	岩手復興局	三浦、西谷、松田	TEL : 019-654-6609
	宮城復興局	相馬、佐々木、織笠	TEL : 022-266-2251
	福島復興局	石山、宍戸	TEL : 024-522-8519

ワークショップ 参加企業一覧

別紙 1

(※企業名はワークショップ開催時点)

①宮城県石巻市（令和元年10月23日）

被災地域企業（11社）



(一社) 鮎川まちづくり協会	石川食品(株)	(一社) 石巻観光協会	(一社) 石巻圏観光推進機構
(株) 大沼製菓	(一社) 女川町観光協会	貴凜庁(株) (KIBOTCHA)	(株) セッションナブル
(株) 東松島長寿味噌	マルナカ遠藤水産	ヤマサ正栄水産(株)	

支援提案企業（37社）

アルプスアルパイン(株)	イオンリテール(株)	イカリ消毒仙台(株)	(株) NTTドコモ
(株) 大田花き	カゴメ(株)	カメイ(株)	キリンホールディングス(株)
(株) コムメディア	(株) サンアメニティ	(株) JR東日本サービスクリエーション	(株) ジェイアール東日本商事
JR東日本東北総合サービス(株)	住友不動産(株)	積水化学工業(株)	(一社) 全国農協観光協会
総合警備保障(株)	(株) 創童舎	(株) ソノベ	大日本印刷(株)
(株) 高島屋	(株) 丹青社	(株) 東北ロイヤルパークホテル	独立行政法人 中小企業基盤整備機構東北本部
(株) TTK	東レ(株)	日本航空(株)	東日本電信電話株式会社
富士通(株) 東北支社	(株) 富士通エフサス	(株) 富士通マーケティング	ホシザキ東北(株)
(一社) みちのくIT経営支援センター	三井住友海上火災保険(株)	(株) ラックランド	楽天(株)
(株) ラトリエ			

②福島県いわき市（令和元年11月11日）

被災地域企業（14社）

(有) 泉エンジニアリング	(株) いわき遠野らぱん	(特非) みどりの社 福祉会	(有) キャニオンワークス
食処くさの根(株)	(株) 小島門吉商店	(株) システムフォワード	(株) 成栄
(株) 相馬屋	トラスト企画(株)	(有) 長久保食品	(株) 美味一膳
楽・農・人 ゆうゆうファーム	ロイヤル油機(株)		

支援提案企業（42社）

(株) IHI (アイエイチアイ)	(株) アトックス	イカリ消毒仙台(株)	(学) 医療創生大学
(株) NTTドコモ	(株) 大田花き	カゴメ(株)	(株) カナデン
キリンホールディングス(株)	(株) 近畿日本ツーリスト東北	(株) サンアメニティ	(株) JR東日本サービスクリエーション
(株) JR東日本リテールネット	(株) JTB (ジェイティービー)	四国旅客鉄道(株)	積水化学工業(株)
(一社) 全国農協観光協会	総合警備保障(株)	(株) 創童舎	(株) 丹青社
(独) 中小企業基盤整備機構	(株) 東北博報堂	東レ(株)	日本航空(株)
日東紡績(株)	東日本電信電話(株)	(大) 福島大学	富士通(株)
(株) 富士通マーケティング	ホシザキ東北(株)	(一社) みちのくIT経営支援センター	三井住友海上火災保険(株)
三井住友信託銀行(株)	三菱地所(株)	森永乳業(株)	ヤマト運輸(株)
ヤマトオートワークス(株)	ヤマトホームコンビニエンス(株)	ヤマトホールディングス(株)	(株) ヨークベニマル
(株) ラックランド	(株) LIXIL		

③岩手県盛岡市（令和元年11月20日）

被災地域企業（7社）

(株) いっぴく	及川冷蔵(株)	(株) 佐幸本店	民宿サトウ
仙果園	(有) 本多商店	(有) 宮古マルエイ	

支援提案企業（30社）

イオンスーパーセンター(株)	NTT空間情報(株)	(株) 大田花き	キリンホールディングス(株)
(株) JR東日本サービスクリエーション	(株) JR東日本商事	(株) JR東日本リテールネット	(株) JTB
シダックス(株)	(一社) 全国農協観光協会	総合警備保障(株)	(学) 龍澤学館
(独) 中小企業基盤整備機構東北本部	(株) TTK	東レ(株)	日本航空(株)
パナソニック(株)	東日本電信電話(株)	富士通(株)	(株) 富士通マーケティング
(株) プリンスホテル	ホシザキ東北(株)	三井住友海上火災保険(株)	(公財) 三菱商事復興支援財団
盛岡ターミナルビル(株)	ヤマト運輸(株)	ヤマトホールディングス(株)	(株) ラックランド
(株) ラトリエ	(株) LIXIL		

主なマッチング事業の概要①

宮城
石巻広域圏

被災地企業

支援提案企業

【(株)東松島長寿味噌 × 大日本印刷(株)】

■新規ビジネス推進

他社連携による新規商品開発でのBtoBビジネス支援プロジェクト

支援企業取引先とのコラボ新商品開発支援

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・ B to B取引の強化、新規取引先の増加による収益増加。

【支援企業が提案した解決策】

- ・ 支援企業の得意先紹介によるコラボ商品開発。

【マッチングプロジェクト内容】

- ・ 大日本印刷のお取引先である東海漬物の漬物造り技術と宮城県で支持のある東松島長寿味噌ならではの味造り技術融合による開発商品化と新たなファンづくりを目指す。東海漬物の開発Top来訪し、Kick-offミーティングを実施。今後、担当レベルの検討フェーズに移行していく。



初回打ち合わせ

【(株)東松島長寿味噌 概要】

- 1946年創業
- 従業員20名
- 業務内容：仙台味噌、醤油、たれ等の製造販売

コラボ商品開発フロー (仮)

福島
いわき市

被災地域企業

支援提案企業

【楽・農・人ゆうゆうファーム × (株)大田花き】
剪定枝等の出荷プロジェクト

■新規ビジネス推進

【被災地域企業が抱えていた課題】

フェイスアは他の果物にない魅力があると感じているが、日本では流通量が少なく、知名度が低い。

【支援企業が提案した解決策】

観賞用として、フェイスアの選定枝等の出荷

【マッチングプロジェクト内容】

- ・ 大田花きからの出荷規格に基づき、楽・農・人ゆうゆうファームが剪定枝を観賞用として出荷。
- ・ 楽・農・人ゆうゆうファームとして果実以外でも収入が入る。
- ・ 大田花きの販売状況は、顧客にも人気があり好調。



フェイスア栽培模様



フェイスア果実



フェイスア剪定枝出荷

【楽・農・人ゆうゆうファーム 概要】

- 2007年設立
- 社員数4名
- 業務内容：フェイスア生産販売

主なマッチング事業の概要②

岩手県
陸前高田市

被災地域企業

支援提案企業

【 仙果園 × (学) 龍澤学館 】 販路拡大支援プロジェクト

販売チャネル開拓

【被災地域企業が抱えていた課題】

- ・消費量拡大のために、首都圏へ販路を拡大したい。
- ・ホームページやパッケージなどを刷新したい。

【支援企業が提案した解決策】

- ・現在、販売されている商品のブランディングを行うためにVisual Identity計画（VI計画）を実施し、商品パッケージデザインを展開し、広報活動へ繋げる。

【マッチングプロジェクト内容】

- ・新発売用ジュースのラベルを作成する。



生徒作品展での出品の様子



パッケージデザイン案

【仙果園 概要】

- 1881年設立
- 社員数:6人
- 業務内容:果樹園、飲食業、加工製造業

宮城県
石巻広域圏

被災地域企業

支援提案企業

【(株)大沼製菓/マルナカ遠藤水産/ × アルプスアルパイン(株)/
(株)東松島長寿味噌 (株)魚国総本社】

販売チャネル開拓

社員食堂提供/社内即売会プロジェクト

社員食堂での「復興支援メニュー」としての提供と商品販売会の場の提供

【被災地域企業が抱えていた課題】

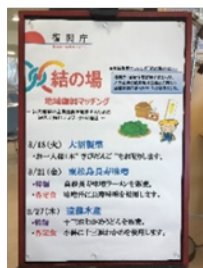
- ・認知度の向上、新規顧客の獲得

【支援企業が提案した解決策】

- ・社員食堂での復興支援メニューの食材として採用するとともに、社員に向けた商品販売会の場を提供

【マッチングプロジェクト内容】

- ・2020年8月の計3日間、アルプスアルパイン(株)古川開発センター内の社員食堂にて、復興支援メニューと位置づけ被災地企業の食品等を提供。併せて、同日に、同食堂にて商品即売会を実施。多くの社員へのPRに繋がった。



イベント案内用ポスター



商品提供および販売会の様子

【(株)大沼製菓】

- 1945年創業
- 従業員38名
- 業務内容:
和生菓子製造販売

【(株)東松島長寿味噌】

- 1946年創業
- 従業員20名
- 業務内容:
仙台味噌、醤油、たれ等の製造販売

【マルナカ遠藤水産】

- 1965年創業
- 従業員4名
- 業務内容:
わかめ、こんぶ養殖
海藻類加工品販売

主なマッチング事業の概要③

福島県
いわき市

被災地域企業

支援提案企業

【(株)美味一膳(現:株)夕月夕遊庵) × (株)東北博報堂】
(特非) みどりの杜福祉会いわきワイナリー

営業・プロモーション支援

県産食材の販路拡大支援プロジェクト

【被災地域企業が抱えていた課題】

(株)夕月にとって、最重要商品である板付き蒲鉾は、操業停止期にシェアを奪われ取り戻せない。板付き蒲鉾以外のものを売上の軸に育てていく必要があるが、「美味一膳」の商品は販路開拓の途上。

(特非) みどりの杜福祉会いわきワイナリーの商品は、いわき市以外ではほとんど売られていないため、消費量の多い都内はじめ首都圏内での販路の確立を目指したい。

【支援企業が提案した解決策】

年数回開催される商談会への出展お声掛け

【マッチングプロジェクト内容】

・東北博報堂で運営を受託しているシェフやバイヤー等との県産食材の商談会への出店。



美味一膳
商談会での出店模様



いわきワイナリー
商談会での出店模様

【(株)美味一膳 概要】

- 設立: 2002年
- 社員数: 6名
- 業務内容: 水産食料品製造業

【(特非)みどりの杜福祉会いわきワイナリー 概要】

- 設立: 2009年
- 社員数: 10名
- 業務内容: 食品製造業

福島県
いわき市

被災地域企業

支援提案企業

【(有)長久保食品 × 医療創生大学】
いわき復興経営塾プロジェクト

業務カイゼン・企業力向上

【被災地域企業が抱えていた課題】

ピクルス販売戦略を詰め切れていない。漬物の食卓への登場機会をどう増やすか。メイン顧客層が高齢化しているため若年層にどう訴求していくか。風評被害が残る中、どのように消費者に安心してもらうか。福島産品への風評は残っているが、ピクルスは福島産の野菜、果物を積極的に使い差別化したい。

【支援企業が提案した解決策】

経営系教員と問題解決・アイデア提供会議等を定期的に行い解決案を議論し、1年後に成果をまとめて発表

【マッチングプロジェクト内容】

・コロナ禍により、面談が困難になってからも、毎月1回オンラインでの会合を継続。毎回の会合は、教員側からの話題・情報提供、企業側からは歴史や現状、意向の報告。それをもとにディスカッションを行っている。最終成果物として書籍を3月刊行予定。



オンライン会合の様様



長久保のしそ巻(商品の陳列風景)
(第2回会合資料より)

【(有)長久保食品 概要】

- 設立: 1934年
- 社員数: 20名
- 業務内容:
漬物・ピクルス製造